常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部専用 1、269

若き世代に贈る 御婚礼家具調度品
三重タンス各種 洋服タンス ベビータンス 姫鏡台 針箱
伊東家具店 平市新川町 電四六四

社會保障の予算化陳情

養老年金制など11項目

市では文書による回答を確約

平市は三十三年度予算編成を急いでいるが平市労働組合協議会（議長本多昇氏、三十一組合、約七千名）では予算編成にあつては市民などの要望を充分検討したうえで妥当なる予算化を図るべきであると、三十日平市諸橋市長、大泉議長に対して養老年金制度の実施、奨学金制度の新設と予算化、減税、労働会館建設など十一項目にわたる陳情書を提出、誠意をもつて努力、実現することを要望した。なお当局側の回答は各項目ごとに文書回答することになつている。陳情書内容は次の通り。

◆養老年金制度の実施＝福島市原ノ町市等その他の都市ですでに実施を決定している養老年金制度は社会保障制度の基礎となるもので、市民一般の要求である。年令七十才以上の市民に年間三千円支給を今年度の制度として予算化し毎年逐次増額するよう要望する。

◆奨学金貸与条例の新設と予算化＝育英資金制度を新設し優秀な子弟を持つ母子家庭などに優先貸与するよう予算化ずる。

◆教育費の増額＝教育に関連する父兄の負担額の増加は政治の貧困をそのまま反映したものである。教育委員会の答申する予算案を充分とり入れて予算化する。

◆減税について＝三十三年度市民税について大きた関心をもつている。減税のために充分な考慮を払い、要望にそうよう期待する。

◆労働金庫預託金の増額について＝労働者の金融機関である労働金庫に預託金を増額、継続預託をせよ。増額は現在の百万円から百五十万円程度にする。

◆勤労者に対する社会福祉教育上の予算化＝三十三年度予算中の社会労働費にメーデー補助十万円、労働講座補助十万円、文化運動奨励補助十万円、平地区産業安全衛生労災協会補助五万円を予算化する。

◆原水爆禁止運動のための予算化＝原水爆禁止は国民の強い要求である。禁止運動費に十万円以上の予算化を要望する。

◆労働会館建設敷地の用地買について＝県下労組労働者の三分の一を持つ浜通り地区に労働会館を建設することは知事の公約であつたが、建設地は平市以外にない。用地買を計上し建設実現のため努力すること。

◆糞尿処理について＝都市計画の中で水道、道路、下水、糞尿処理は表裏一体のものと考える。

土地区画委員立候補締切る

一・四倍の競争率、投票は五日

平市都市計画新川北第二土地区画整理審議会委員の選挙は二月五日執行されるが立候補者届出をこのほど締切つた。所有権者は定員七名に対し十名、借地権者は定員一名のため無競争で藤宮武雄氏（宝四）＝大町、衣料品卸業＝が当選した有権者は百十二名、投票所は平土木事務所分室（元復興事務所）なお法定得票数（有効投票数を七名で割つたものの十分の一）を得た者は予備員となる。所有権立候補者は次の通り。

▽金子松男（四五）田町、食品会社々長▽金成国雅（六七）下河原、無職▽吉村菊次郎（宝七）鎌田町、農業▽滝口寅雄（四四）正月町、製材業▽草野亀松（六八）寿金沢、農業▽松崎長次右衛門（四八）新川町、醤油製造業▽木村久弥（宝五）新川町、工事請負業▽鈴木定一（六〇）鎌田町、農業▽鈴木伝吾（宝三）鎌田町、会社員▽鈴木正男（四四）鎌田町、農業。

沼田さん表彰

磐城署で

磐城署は二十八日市内下町会社員沼田イネ子さん（四〇）を防犯協力者として表彰した。

二重売り事件公判開く

原告証人尋問に終始

磐城

さる三十一年十月八日磐城市定西常磐化成株式会社＝社長駒木根忠敬氏＝が磐城市草野恵正氏、市長三代義勝氏と市議長瀬彰襲の三氏、さらに常磐炭砿を相手どつて「工場用地の二重売りは横領、営業防害でないか」と総額一億九百一万三千円というばう大な損害賠償の請求問題にかゝわる第二回公判は二十九日午後二時二十分から地裁平支部法廷で梶村裁判長滝内弁護人ら七人の弁護人が立合いで開かれた。

公判は常磐化成株式会社側の証人日本専売公社小名浜工場長三代川清造氏（四三）同太洋化学株式会社取締役伊藤次裕氏（宝〇）の二人に対する証人尋問が行われ、問題の損害金については何もふれなかつた。

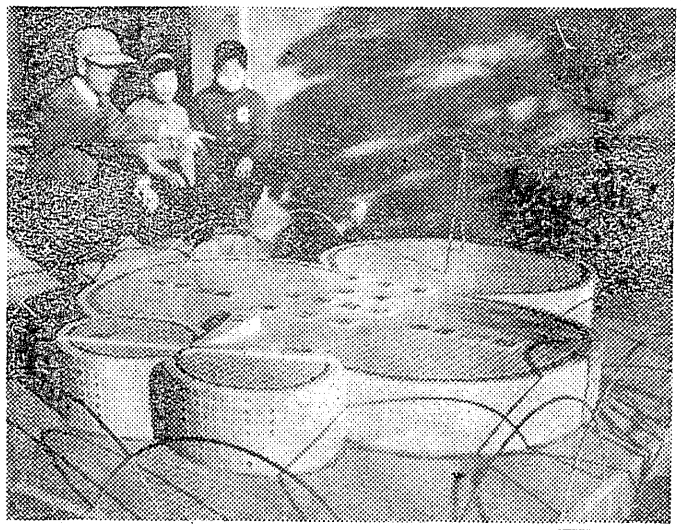
初めに立つた三代川氏は被告側弁護人の質問に①化成工場に技術の援助をする約束はしてないが、本社としてはやるかも知れない②現在グロームの原料ニガリはどこもやらず捨てている。③当時は契約にもとずいて払下げした。伊藤は＝①ニガリ工業は四国の徳島で弟と家内工業としてやつたことがある②ニガリからは九十九％のグロームを取ることが出来、これはガソリンの助力になるし、写真のフイルムにも使われ、カルモチン、ポリエチレンなどにも使用される③二十九年私と駒木根氏とは仕事を初めようとして計画を進めた④常磐生薬は殺虫剤ガンマーなどを作つた⑤常磐炭砿で平市に製塩工場を建てるというのでそこにニガリ工場を建てようとしたが、常磐炭砿の計画は専売公社の許可見込がなくなつたので直接専売公社小名浜工場からニガリをもらつてやることにした⑥それから磐城市役所に行つて長瀬鎮長と立花市長に土地を見つけてくれと頼んだ⑦二百万円払込済と書いてあるのは間違いです⑧今の太洋化学KKで常磐化成は出来ませんという同五時五分閉廷した。

次回は三月十二日午前十時から行う。事件の内容は三十一年磐城市定西の鉱山業草野恵正氏が常磐化成株式会社との契約を破棄して常磐炭砿へ売つた土地代五百五十万円を磐城市が立替払えしたということから問題となり草野氏、磐城市、常磐炭砿などが二重売りとして常磐化成から訴えられていたもの。

學生酒に酔い野宿

平署で保護 親に叱られ

その理由は規則と使用料金にあることから、規則を合理的に改正するよう要望する。



至業を間近にひかえ親に叱かられた高校生三人が、二十八日夜十一時半ころ酒を飲み、神社で寝ているところを警ら中の巡査に保護された。

二十八日夜十一時半ころ平市小太郎町県立磐城高校三年生A君は同夜ふとしたことから母親に叱かられ、それを苦にして家を飛び出し待ち合わせていた友人の同校三年生二人＝常磐市上湯長谷町＝と平市内で映画を見た帰り、このまま帰るのもおもしろくないと酒を買つて平市子鍬倉神社境内で飲んで酔がまわり寝てしまつたところを警ら巡回中の平署員に保護されたものなお学校は試験も終つて学期末をひかえ、進学、又は就職方面にと忙しい毎日を送つているためさる二十五日から休校しており、知らせを受けた教務主任は早速三人を呼んで注意をし父兄にも連絡をして注意するようにしたという。

五人で黒ダイヤ盗む

平鉄道公安室では二十八、九の両日高萩市浜野町無職小宮山さよ子（三七）ほか五人の盗炭犯人を捕まえた。

いずれも女ばかりで一部落に住んでおり係員のスキを見ては貨物列車から集団で今までにも数トンは盗んでいる。このほかにも数名いるものと見られる。

逮捕された者は高萩市浜野町無職小宮山さよ子（三七）同町百々フサ子（三七）同町佐藤ヨネ（三三）同町佐藤静子（四〇）同町斉藤ナミ（四三）同町三井キク（四一）

ニセ五十円硬貨発見

常磐市で

十円貨にメツキしたニセの五十円硬貨が発見された。二十九日常磐市藤原字まだら堂三、千山キクさん（宝七）が常磐警察署に届出たもので、話によると二十八日同字二七商山トソさん（宝三）に卵三つを三十三円で売り十七円返したというもの。メツキはよくできていて一見して五十円硬貨と見わけがつかない。

根本さんジフテリアで隔離

内郷市高坂町立野採炭夫根本太平さん長男勝三さん（一〇）は二十九日午前十時ジフテリアて隔離された

珍らしい日時計

平二小、学習にも一役

全国でも珍らしいといわれる日時計方位盤が平市第二小学校にできた。これは同校PTA会長柳田敏治、副会長鈴木良平、大泉来吉の三氏から三万円の寄附と学校五千円の負担でこのほど完成したもの大きさはモザイク造り一坪半の土台（正方形）に同校の校章をとつた梅の型に同校の方位、緯度、経度、標高が一目りよう然とわかるようになつているほか天気の日に太陽によつて時刻も市の特別事業として実施するよう期待する。

◆市営住宅の増設について＝住宅難の根本的解決は困難である。当局は千円以下の簡易住宅田人村ではこのほど国民健康保険開始を決議、四月一日から発足する。

わかる日時計もとり付け、社会理科の学習資料として貴重なものですと先生もこどもたちも喜んでいる。

湯山校長の話「全国でも珍らしく県下では初めてのものです。仙台市の宮城跡にある林子平作の日時計からヒントをえてつくりました。平工の宇佐見先生に授業をお願いしてこどもたちから大変喜ばれております」

（写真、学習に一役から日時計）

これ一つで七十五日長生き 藤越
初ものは七十五日生きのびると言われますが、くん製の豚耳や鶏のもも、同じくくん製のふぐなどは冷蔵庫なしで一年も保存でき栄養も満点です。
○豚耳（くん製）一ケ 八〇円
○鶏もゝ（〃）一本二〇〇円
○ふぐ（〃）十匁 四六円
金曜特売 山海漬 百匁五二円
越 平市 小名浜
TEL 649

アサヒマの広告新聞入

社団法人 平医師会附属
第7回 入學生募集
◆試験日 四月上旬
◆願書締切 三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等 理容美容学院
平市田町二四 T2205

福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦学校
平市南町 T307
☆入学案内用紙は当校にあります

御進物には 神戸牛
伊勢牛 百匁 二六〇円より
平市銀座通り電二七一

御贈答品に 丸市特撰の
干やなぎ 鰹節 かまぼこ みりん干
◇干やなぎは御注文に応じ責任をもつて発送致します
丸市魚本店 平市四丁目 電話213

止るか！暴落する木炭

ああ無情の暖冬異變

生産者業者ともに旧正月を期待

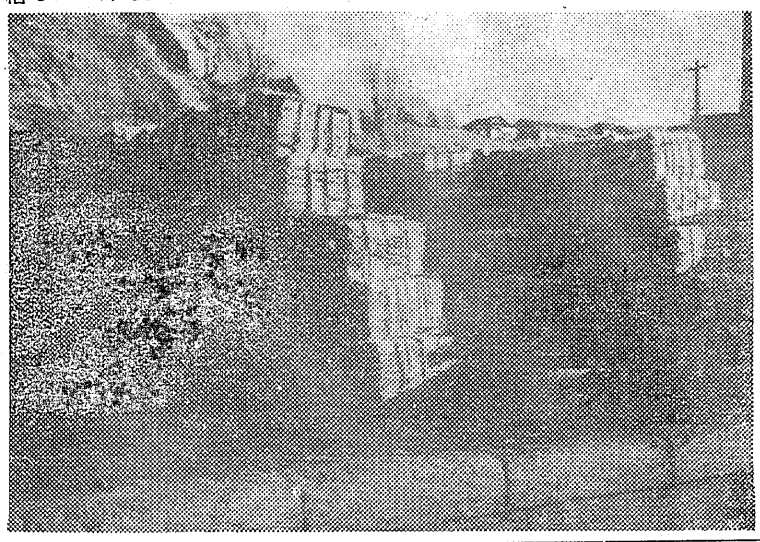
例年だと一月期の木炭価は尻上りが定石だが、ことしは七年振りの暖冬異変にわざわいされて小売り、山元生産価とも異状の値下りに木炭界はテンヤワンヤ。さらに需要の減る今期後の下落は必至で倒産寸前のピンチに追い込まれている業者も出るなど暗い表情だ。不振の磐城林産物検査所管内（石城、双葉郡一部）の木炭相場に焦点を合わせてみた。

木炭相場は地区により多少の差はあるが、石城地方の場合だと現在、黒のナラ丸上が十五キロで三百円から三百五十円どまり小売り四百三、四十円というところ。この値は昨年同期に比べ生産七十円、小売り百円の安値。他の雑、クヌギなどの場合も同じで生産者は採算の合わぬ木炭から薪、木材へと転向するもの、下山して出稼ぎにでるものなど火の消えたような寂しさである。

このため生産量がガタ落ちし昨年二十八万俵（一俵十五キロ）だつたのが僅かに十八万俵が見込まれているだけで、このままでは十八万俵も割ることになるだろうといわれている状態だ。

生産不振は早くも小売りにも現われ、出回りも数日間だけで昨年同期の三割減。木炭値下りにより炭需要は逆に増え、木炭は完全にボイコットを喰つた格好である。

検査所の話「生産者は生産価の下落と原木高で手も足も出ず、資金回収の早い薪、木材に転向している。生炭以外に芸のないものは採算を度外視しても生産し、需要期までなんとか持ちこたえなければならぬが、便利な電機器、炭の流行ではお先まつ暗だ」



一小売り者の話「いま値さがりしたといつても不思議でない。昨年十月ころの価格があまりあがり過ぎた反動とみられるでしよう。消費価としては安定価だといわれるだろうが、売れないことにはお話になりません。いまの値を維持できたら業者もなんとかやつていけるが、現価を割るようだつたら夜逃げでもしなければならない。ところがこう暖冬異変では売れないし、さがる一方だから心細い」

家出人保護願減る

内郷署管内

内郷署で取扱つた昨年一カ年間の家出人保護願は八十五件、昨年より十五件少くなつている

一番多かつたのは七月の十二件で少いのは十一月の三件だつた

少年少女の家出が多く主に職を求めて東京方面に行つている。また生活苦から妻が夫や子供を捨てゝ逃げ、夫から捜索願いが出された変り種もあるが一般に少くなり、一時多かつた一家の主が家を出るというケースは無くなつて来た。

山崎仙台高裁長官來平

五日、地裁平支部視察のため

平市出身の仙台高等裁判所長官山崎一郎氏は事務視察のため福島地裁竹村所長と共に二月五日午後一時十五分常磐線平着上りで来平する。

七日午前十時四十三分常磐線平発下りで帰仙する予定である。

将棋碁の列会

平将棋碁棄会では二月二日午前九時から同会で二月例会将棋会を開催する。

中政連平支部近く誕生

保守系の総評、社会保障を推進

中小企業団体法は四月一日から発効するが、これに先きだち中小企業者共通の利益を政治的に守ろうとする、いわゆる〝保守系の総評〟を狙う日本中小企業政治連盟（中政連）平支部の結成運動は主要商店、工場、事業所などの参加により近く誕生することになつた。

これは平運輸社長猪狩四郎氏が交友のあつた鮎川義介氏を総裁に発足した中政連に嘗目、同市商連会長坂本昌茂氏らと語合い支部結成の運動をくり展げているもので、その後山家重吉氏の呼びかけに応じた平市二丁目商店会全店が加盟したのをはじめ市内主要会社、商店など入会者六百名を超え、支部発足の体制が整えられたものである。発足後も加入かん誘を進め将来の参加人員を石城の地区労に対抗するため一万名以上を目標とする予定という。

同連明は全国の中小企業経営者と従業員が団結し、政治的圧力によつて中小企業者に共通の利益を守るというのがその目的である。

とくに中小企業への融資の枠を五割まで拡大、五百億円にのぼる事業税の撤廃、郵便貯金、簡易保険の雪積資金から毎年一千億円を回させ、中小企業への団結強化法の制定、零細企業への社会保障制度の適用、出血輸出絶対防止の法律の制定などを要求するというもので、会員一千万人獲得を目標にし、政治的に総評系労働組合に対抗する有力な政治団体の旗印をかかげるなど〝保守系総評〟出現として注視を集めているもの。

益鳥飼育の許可は早く

林務駐在室で

最近小鳥飼育者が急激に増加してきたが、益鳥の場合飼育許可証をとらずに飼育している人は二月中旬までに届出るよう石城林務駐在員室では望んでいる。

狩猟法第十条の規定によつて飼育許可証を申請しなければならない鳥はホホジロ、ヒバリ、ウグイス、メジロ、ヤマガラ、ウソ、マヒワなどの七種で一羽の申請に百五十円の手数料（県収入証）がいる。届出をしないで飼育していた場合は懲役六カ月三万円以下の罰金の対象となるなお許可証は一年ごとに更新される。

小売物価調べ

一月

食料、燃料など微落續く

平商工会議所は一月における市内小売物価をこのほど調査した調べによると十二月に比べ総体的に一・五パーセントの微落を示したがこれは豆類、野菜をはじめ窯産食料品などの下落が原因しているためである。

各品目別の変動は主食、調味料加工食料品、衣料品、水産食料品ともそれぞれ保合を保ち、豆類及び野菜はかんしよ需要減で十五円安、にんじん四円安、きやべつは値動きが著しいが二円安。窯産食料品は鶏卵十円安のほかは保合。し好品のみかんは暖冬のためいたみやすく三円高燃料燈火は木炭が九月より騰貴を続けてきたが、東京方面へ移出減のため四十円安のほかまきも木炭の影響と同じで二円安となつている。騰貴、下落物、物価は次の通り。単位は円

「騰貴物」みかん、こぼう「下落物」かんしよ、にんじん、きやべつ、ねぎ、鶏卵、亜鉛鉄板くぎ、木炭、まき、バケツ

「主食」精米一キロ八一、同搗米一升一一〇、もち米一キロ八九、精麦五五、小麦粉一貫二一〇〇、食パン百匁二七、干うどん二三「豆類及び野菜」大豆一合一〇、あずき一六、かんしよ一貫五〇、ばれいしよ四五、大根百匁二、こぼう一五、にんじん六、キヤベツ八、ねぎ、玉ねぎ三〇

「窯産食料品」牛肉百匁二〇〇豚肉一七〇、鶏肉一六〇、牛乳一合一一、鶏卵百匁七五、バター一七〇、粉乳二八〇、「水産食料品」豆腐百匁一四、油あげ百匁二五、こんにやく百匁一四・八一、竹輪三五・七一、たくあん一三、

「し好品」りんご百匁二〇、みかん一八、キヤラメル二〇、清酒八二〇、ビール一一三、サイダー二五、緑茶百匁一〇〇、紅茶一四五「衣料品」晒木綿一反二七〇、スフモスリン一ヤール五〇、綿ネル一一〇、人絹地七〇、銘仙一反二、五〇〇、富士絹一ヤール四〇〇、サージ一、一〇〇、打綿一貫一、七八〇、綿縫糸五匁二〇、毛糸一ポンド一、六〇〇、男子ワイシヤツ一〇〇〇、タオル五五、手ぬぐい一五〇、ソース五五、みそ百匁二五酢一合一〇、かつをぶし、百匁三三〇、食塩一キロ二〇、砂糖五七、食用油一合三五「加工食料品」豆腐百匁一四、油あげ百匁二五、こんにやく百匁一四・八一、竹輪三五・七一、たくあん一三、

「建築材料」杉角材一石四、五〇〇、杉板一坪五〇〇、亜鉛鉄板一枚三一〇、くぎ百匁二八・一三、畳表三六〇、板ガラス五〇「燃料燈火」木炭四七〇、まき一束四八、石炭五〇キロ四二五、石油一升五〇、煉炭三〇〇ガス四〇立米八七五、電気四〇KWH四〇四・八〇

「雑品」皮ぐつ二八〇〇、運動ぐつ三〇〇、げた二八〇、洋傘四八〇、半紙一帳一〇、ちり紙百枚一五、せつけん三〇、クリーム一五〇、ポマード一〇〇、歯みがき粉二〇、飯茶わん二五なべ一三〇、やかん三〇〇、バケツ一〇〇、マツチ二五アルコール一ポンド四五〇、電球六五脱脂綿四〇

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六、〇〇　子供の時間
六、三〇　一丁目一番地
六、四五　川柳コント
七、一五　録音ニュース
七、二〇　隣りも隣り
八、〇〇　放送演芸会
九、一五　落語名人会
九、四〇　即興劇場
一〇、一五　時の動き
一〇、三五　邦楽名曲選
一一、一〇　きようの国会から

◆ラジオ福島
六、〇五　トニーの童話
六、一五　赤胴鈴之助

六、四〇　音楽の小箱
七、一〇　録音ニュース
七、一五　日立グランド劇場
八、〇〇　めぐり逢うとき
八、三〇　安川お好み演芸会
九、〇〇　平凡アワー
一〇、〇五　花は奥かず
一〇、一五　名作アルバム
一〇、三五　夜の調べ
一一、〇五　時事解説

今晩の映画

▼世界館　四日迄　電一六一
月姫系図
東京の瞳

▼東映劇場　四日迄　電一六一
乱脈の七番街
紫つ飛び笠

▼民劇　四日迄　電一三三
乾杯見合結婚
女であること

▼ひかり座　三日迄　電一三六
戦場の叫び
豹の爪

▼聚楽館　三日迄　電一四〇
宇宙への冒険
夜を逃れて

▼平館　四日迄　電一六一
侍ニツポン
花くれないに

▼平文化ニュース　一日迄
ニュース　マンガ
テレビ騒動
スキー騒動

カメラは日東
クリーニング　洗張・防水
小松崎
平館前　電1343

平一　漆器と美術品　小松

D.P.　カメラとシキ　富士商会　TEL. 2144

大谷石　井上　平五電66

いこいの宿　住吉荘　平市錦田町　電一一二八
付食　450円
泊　250円
滞　勉強
在　御遠慮

テレビ日東

平名物……
若ひな料理
ソフトクリーム
★調理見習
★女店員募集
お食事のデパート
不二屋
平市中央通り
TEL886・1750

きそば・寿司宴会場の酒屋
電171

臭みのない　音のしない　衛生的な　時代の尖端を行く最新型タンク車を御利用下さい
平市役所公認
平衛生社
平（電一六〇二）四倉（電二四九）

厚生医療指定病院
労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
内科　外科　整形外科
小児科　呼吸器科
皮膚科　泌尿器科
理学診療科　レントゲン科
財團法人
竹林病院
院長　竹林貞吉
本院　平市十五丁目十三番地　電話六〇八・八一一番
分院棟　平市小太郎町十三番地　電話一四七四番

限りなく広告を愛し
スポンサーを愛する
常磐スライド広告社
平市大町（東北電力裏）電四八六

御宮
製造販売
と神具
平市新川町
橋本屋
TEL 1948

丸平商店
平市郵便局裏通り
電話三三〇番